

社団法人 日本ボディビル連盟
平成23年度 第1回 総会 議事録 (抜粋)

◇ 日 時 平成23年6月5日(日) 午後3時開会

◇ 場 所 国立スポーツ科学センター 大研修室
東京都北区西が丘3-15-1 TEL.03-5963-0200

◇ 会長挨拶 平成23年度第1回総会、はるばる遠方よりのご出席、心より御礼申し上げます。今回の総会は決算総会であると同時に2年に1回の役員の変更期です。それを皆様に検討して頂きたい。それといよいよ公益法人の申請、平成19年から5年の間に申請しろという期限もあと2年半位になり、あと2年以内には申請しなくてはなりません。そこで公益か一般かの選択を皆さんと話し合っていきたいと思っております。皆様のご検討ご審議をお願いして私の挨拶と致します。

今回の東日本大震災では我々のボディビル界も大変な被害を受け、岩手県の古舘和男会長はジム、家とともに流されて亡くなられております。それから一般の方も数万の方が尊い命を亡くされております。そういう意味を兼ねて開会に先立ち黙とうを捧げたいと思っておりますので、皆様ご起立をお願いします。(黙とう)ありがとうございました。

◇ 議長選出 定款22条により、議長は玉利齊会長を選出。

◇ 定足数の確認 正会員総数58名。本日出席正会員28名、委任状による出席正会員27名、欠席正会員3名、合計出席正会員55名により、定款5章第24条に定める2分の1以上の定足数を満たし総会は成立。

【第一号議案】 平成22年度事業報告・決算関係書類承認の件

別途添付書類(平成22年度事業報告及び収支決算書案)の第一号議案が説明、報告され、事業報告、決算報告については、全会一致で承認された。但し、今年の決算書の書式について昨年の予算書様式と科目の変動があり、次回の理事会総会にて平成23年度予算書の科目及び様式の修正について提出することが確認された。

【第二号議案】 平成23年度～平成24年度年度理事、監事及び正会員の改選

1. 理事候補(20名)、理事待遇候補(1名)、監事候補(2名)について
2. 正会員候補について

別紙(JBBFホームページ参照)のとおり、第二号議案は議案通り全会一致で承認議決された。

【第三号議案】平成23年度日本連盟専門委員の選任

別紙(JBBFホームページ参照)のとおり、第三号議案は、各委員長、会長による微調整を認め全会一致で承認された。

【第四号議案】 日本連盟主催大会審査員・集計員・競技運営員指名について

別紙(JBBFホームページ参照)のとおり、第四号議案は、日本クラス別選手権大会の主管が神奈川県連盟に変更されたことが報告された。他に一部修正され、この表の通り全会一致で承認された。

【第五号議案】 平成23年度国際大会派遣役員指名

別紙(JBBFホームページ参照)のとおり、第五号議案は、未定の大会の詳細が決定後、日本連盟にて派遣役員選手について決定することが全会一致で承認された。

【第六号議案】 規程改定

別紙(JBBFホームページ参照)のとおり、第六号議案は提案通り全会一致で承認された。但し、17のプロ選手規程(プロ規程とプロ選手認定規程統合案)については、両案(プロ規程及びプロ選手認定規定を統合してプロ選手規定とする)の整合性をとることに修正することが確認された。

【第七号議案】 新規加盟クラブ、退会クラブの報告及び承認

1. 新規加盟クラブ

- (1) 所属:北海道連盟(同好会) 受付:平成23年5月31日
クラブ名:苫小牧ボディビル同好会(準加盟) 代表:岡本 典昌(指導員資格なし)

2. 退会クラブ

- | | | | |
|-------------|---------------------|--------|-------------|
| (1) 三重県連盟 | フルカワボディビル同好会 | 古川光男代表 | 閉鎖:施設取り壊し |
| (2) 長野県連盟 | 木曾ボディビル同好会 | 古畑庄三代表 | 退会:多忙の為会員減少 |
| (3) 群馬県連盟 | 総武館スポーツクラブ | 斉藤光典代表 | 退会:総合武道に専念 |
| (4) 日本社会人連盟 | 群馬大学ボディビルクラブ | 西谷泉代表 | 閉鎖:健康の都合上 |
| (5) 日本社会人連盟 | タクティボディビルクラブ | 及川仁志代表 | 閉鎖:定年退職 |
| (6) 日本社会人連盟 | ホッケーショップ小森ボディビルクラブ | 小森修一代表 | 退会:仕事の都合上 |
| (7) 日本社会人連盟 | トヨタ豊田自動車(株)ボディビルクラブ | 大村和久代表 | 退会:選手不足 |

3. その他

- (1) クラブ名変更 鳥取県連盟
トレーニングプラザジャンプスからフィットネスプラザジャンプスへ(中山勇代表)
- (2) 代表者変更 長野県連盟 (松本トレーニングジム)
鶴田和一代表から古幡幸子代表へ
- (3) 代表者変更 山口県連盟 (パワフルベアーズボディビル同好会)
新谷次男代表から片川淳代表へ
- (4) 代表者変更 石川県連盟 (エイム21オリンピックボディビル同好会)
小中秀俊代表から石見義則代表へ
- (5) 同好会からクラブへ変更 茨城県連盟
友部ボディビル同好会から友部トレーニングクラブへ(磯野武夫代表)
- (6) クラブから同好会へ変更 沖縄県連盟
GINOWAN・GYMからGINOWAN・GYMボディビル同好会へ(金城正秀代表)
- (7) クラブから同好会へ変更 沖縄県連盟
名護ジムから名護ジムボディビル同好会へ(島袋正和代表)
- (8) クラブから同好会へ変更 沖縄県連盟
那覇ジム从那覇ジムボディビル同好会へ(比嘉稔代表)
- (9) クラブから同好会へ変更 沖縄県連盟
糸満トレーニングジムから糸満トレーニングジムボディビル同好会へ(當銘孝男代表)

以上、第七号議案は新規加盟クラブの内、マッシュ会社ボディビルクラブは3月に承認済のため、申請項目より削除した。また同好会よりクラブへの変更は今後新規加盟の手続きとすることが確認され、全会一致で承認された。

【その他】 運営に必要な事項の検討及び報告

1. 日本選手権表彰部門の追加

ベストポージング賞を設けることが理事会で承認されたことが報告され、具体的な名称、方法や表彰等についてはさらに検討していくことで、全会一致で承認された。

2. 東日本大震災の報告

東日本大震災の義援金の入金状況と被害クラブへのお見舞金の金額の説明があり、全会一致で承認された。また、JBBFホームページに被災者への応援メッセージの動画が掲載されたことと、ボランティア活動についての報告があった。

藤原達也副会長、鳥谷部篤正会員、小西康道事務局長に玉利齊会長より感謝状が贈呈された。

3. ヘルスウェイトトレーナー制度の報告

検討委員会にてさらに練りこんでいくこととなった。

4. 他団体出場選手の誓約書付き選手登録について

①太治憲男選手 (広島県連盟より 2008年 NBBF九州大会4位)

以上の選手について、全会一致で承認された。

5. 平成23年度助成金の交付決定報告(2011.6.5現在) 計 11,085,000

公益財団法人日本オリンピック委員会 選手強化事業委託金 3,000,000

独立行政法人日本スポーツ振興センター 振興基金(高校生、ジュニア) 1,385,000

独立行政法人日本スポーツ振興センター 振興くじ(トーピング検査) 6,700,000

以上、事務局より報告があった。

6. 平成 24 年主催大会開催申請及び承認

①2012 年第 16 回日本クラス別ボディビル選手権

②2012 年第 23 回ジャパンオープンボディビル選手権

③2012 年第 29 回ジャパンミックスドペアボディビル選手権

④2012 年第 17 回オールジャパンミスフィットネスボディビル選手権

⑤2012 年第 6 回オールジャパンミスボディフィットネスボディビル選手権

⑥2012 年第 4 回日本クラシックボディビル選手権

以下は日本社会人連盟 2011.3.26 総会にて承認済(日程は未定)

⑦2012 年第 12 回ミス 21 健康美大会

⑧2012 年第 20 回日本女子チャレンジカップボディビル選手権

日本社会人

⑨2012 年第24回日本マスターズボディビル選手権

タワーホール船堀

2012年9月16日(日)

⑩2012 年第24回日本ジュニアボディビル選手権

⑪2012 年第 3 回日本ジュニアミスボディフィットネス選手権

⑫2012 年第 7 回全国高校生ボディビル選手権

⑬2012 年第58回男子日本ボディビル選手権

⑭2012 年第30回女子日本ボディビル選手権

メルパルク大阪

2012年10月7日(日)または8日(月祝)

以上については本日出席の県連盟で持ち帰り検討して頂き、立候補のご連絡を頂くこととなった。

7. 審査集計員、競技運営員の認定(平成 23 年度よりの新資格の為、特別推薦)

審査集計員 6名 ①霜村光寿 ②荻原明信 ③木下美弥子 ④田口敏見

⑤糠谷建介 ⑥磯村友何

競技運営員 4名 ①鳥谷部篤 ②角田和弘 ③天童曹耀 ④中村絵里

以上、審査集計員6名については中尾尚志審査委員会委員長より、また競技運営員4名について

は鳥谷部篤競技運営委員会委員長より報告があり、全会一致で承認された。

8. 審査集計員及び競技運営員の講習会実施報告

(1) 審査集計員講習会 講師: 霜村 光寿

① 日本クラス別ボデビル選手権大会 7月24日(日)横浜市・神奈川芸術劇場

② ジャパンオープンボデビル選手権大会

& ジャパンミックスドペアボデビル選手権大会 8月21日(日)広島市・広島県民文化センター

※認定講習料 3,000 円、入場料は無料

※申し込みは大会開催日の1か月前まで。

※公認審査員認定規程【公認集計員】第18条参照

※一大会の受講者数は、3名まで。

(2) 競技運営員講習会 講師: 鳥谷部 篤

① 日本クラス別ボデビル選手権大会 7月24日(日)横浜市・神奈川芸術劇場

② ジャパンオープンボデビル選手権大会

& ジャパンミックスドペアボデビル選手権大会 8月21日(日)広島市・広島県民文化センター

③ 日本女子チャレンジカップボデビル選手権大会 9月4日(日)東京品川区・きゅりあん

※認定講習料 3,000 円、入場料は無料

※申し込みは大会開催日の1か月前まで。

※選手権大会実施規程【公認競技運営員】第36条参照

※一大会の受講者数は、20名まで。

以上、審査集計員講習会実施については中尾尚志審査委員会委員長より、また競技運営員講習会実施については鳥谷部篤競技運営委員会委員長より報告があった。尚、地方大会のレベルの向上のため、各地方連盟は役員を多く受講するように要請があった。

9. 歯科アンケートの報告

医科歯科大学の森先生のアンケートの報告については、資料を配布、報告書が回覧された。

以上で総会は終了した。